

Governor's Message

ロータリーの未来へ。一步を進めよう。

国際ロータリー第2750地区 2012-13年度 ガバナー 佐久間 崇源



皆様おはようございます。
いよいよ始まるこの年度を、新鮮な気持ちで一緒に取り組みましょう。

今年1月15日から一週間、サンディエゴで開催された国際協議会の第一回本会議で、日本人としては30年ぶり、3人目となる田中作

次2012-13年度RI会長は、「平和という概念は、人によって異なりますが、どのような意味でこの言葉を使うにしても、ロータリーの奉仕を通じて実現することができません。どんな些細なことでも、人を助けることがいずれば平和につながることに気付きました。「超我の奉仕」という言葉は、人生で本当に大切なこと、エネルギーを注ぐべきことは何なのかを、私達に教えてくれる言葉です。そうすることで、より平和な世界の基盤を築くことができると考えます。」と力強く語りかけられ、2012-13年度の国際ロータリーのテーマを「**奉仕を通じて平和を**」と発表されました。

ロータリー活動に対する揺ぎない信頼と平和を希求する決意を感じ、私はこれに応えて、「**ロータリーを楽しもう**」という地区モットーを掲げることにしました。意欲と熱意をもって奉仕活動に取り組むことがやがて大きな喜びとなり、平和への道に繋がると考えたからです。

多様性に富む国際的な奉仕団体であるロータリーは、

日々の活動そのものが「相互理解から連帯と平和へ」を体現しているといえるでしょう。しかし、使命感と喜びが加わることによってより大きなうねりとなり、ロータリーは新たな未来を手に入れることが出来るのだと信じます。何も難しいことはありません。すべての活動を楽しむという前向きな姿勢をよびかけたいのです。奉仕は義務ではなく、ロータリアンの心の欲求です。大いにロータリーを楽しみましょう。

2012-13年度には、広島・ベルリン・ホノルルで「ロータリー世界平和フォーラム」が開かれることになりました。

悲惨な戦争を体験した三つの都市で平和フォーラムが開かれることの意義は、次の世代のためにも私たちは同じ過ちを繰り返すことのないよう真摯に歴史を検証し、「平和な世界」へと一步を進めることにあると思います。「相互理解と平和」を推進することに人類は英知を結集していかなければなりません。ロータリーはこの一翼を担うのです。田中作次RI会長からは平和フォーラムへ、特に次代を担う新世代が参加することを要請されてます。私はこれに地区を挙げて応えたいと考えております。世界中に広がるロータリーのネットワークを生かしつつ個々のロータリークラブが存分に活動できるよう、地区はクラブ支援に全力を尽くす所存です。

新たな活動に心を一つにして取り組み、未来へ一步を進めましょう。

INDEX

- ① ガバナーメッセージ
[ロータリーの未来へ。一步を進めよう。]
- ② 佐久間ガバナープロフィール/地区重点目標
- ③ 地区研修委員会・地区代表幹事
(2012-13年度に向けて)
- ④ 地区幹事 (2012-13年度に向けて)
- ⑤ 地区行事日程

2012-13年度に向けて [各グループガバナー補佐/常設委員会委員長]

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ⑥ 千代田グループ/銀座・日本橋グループ | ⑪ クラブ支援委員会/会員委員会 |
| ⑦ 京浜グループ/山の手東グループ | ⑫ 新世代支援委員会/公共イメージ委員会 |
| ⑧ 山の手西グループ/多摩南グループ | ⑬ ロータリー財団委員会/米山記念奨学委員会 |
| ⑨ 多摩中グループ/多摩東グループ | ⑭ 寄付報告/文庫通信/物故 |
| ⑩ PBG | ⑮ 出席報告/編集後記 |



2012-13年度 国際ロータリー第2750地区ガバナー 佐久間 崇源 プロフィール



生年月日 1940年3月30日
学 歴 明治大学文学部
職 歴 1963年 (株)トヨフク入社
 1969年 (株)トヨフク代表取締役社長就任
 現在に至る



【ロータリー歴】

1977年1月 東京目黒ロータリークラブ入会
 1985-86年 同クラブ幹事
 1989-90年 山の手分区幹事
 1989-91年 東京駒場(青山)ロータリークラブ拡大補佐
 1994-95年 地区インターアクト委員長
 1995-96年 東京目黒ロータリークラブ会長
 1996-97年 地区新世代委員長
 1997-98年 地区日韓親善交流委員長
 1998-99年 地区日韓親善委員長
 1999-00年 地区副幹事
 2003-04年 地区国際親善委員長
 2004-05年 山の手Bグループ、ガバナー補佐
 2006-07年 地区奉仕プロジェクト委員長
 2007-08年 地区新世代プログラム委員長
 2008-09年 東京目黒ロータリークラブ会長(2回目)
 2009-10年 地区新世代部門委員長

ポール・ハリス・フェロー(マルチプル)、
 ベネファクター、米山功労者(マルチプル)



2012-13年度 地区重点目標



I. RIテーマとRI会長強調事項の推進

- ▶RIテーマ: 「奉仕を通じて平和を」
Peace through Service
- ▶RI戦略3つの優先項目
 - ①クラブサポートと強化
 - ②人道的奉仕の重点化と増加
 - ③公共イメージと認知度の向上
- ▶6つの重点目標
 - ・平和と紛争予防/紛争解決
 - ・母子の健康
 - ・疾病予防と治療
 - ・基本的教育と識字率向上
 - ・水と衛生設備
 - ・経済と地域社会の発展

II. 地区運営基本方針と地区強調事項

- ▶地区運営方針: 「ロータリーを楽しもう」
Enjoy Rotary
- ▶地区強調事項
 - ①クラブにおける戦略計画の立案と実践
 - ②クラブ又は地域社会で平和活動の推進
 - ③公共イメージと認知度の強化

III. 会員基盤の強化

- ▶会員維持増強 各クラブ3%以上の純増
- ▶クラブ拡大 地区として1クラブ以上の拡大

IV. ロータリー財団への支援

- ▶年次寄付 1人100ドル以上
- ▶ポリオ・プラス指定寄付
1クラブ1,000ドル以上(撲滅まであと一歩)
- ▶ベネファクター
(恒久基金への寄付が1,000ドルに達する寄付者)
会員100名以上のクラブ: 2名以上
会員99名以下のクラブ: 1名以上
- ▶大口寄付者
(ロータリー財団への寄付累計が10,000ドルに達する寄付者)
地区で5名以上

V. (財) ロータリー米山記念学会への支援

地区として、特別寄付と普通寄付を併せて
 8,000万円以上



2012-13年度に向けて

地区研修委員会 研修リーダー 辰野 克彦（東京西RC）



佐久間崇源ガバナーのもと、1年間地区研修リーダーを務めさせていただきます。地区役員の役割は、役員皆例外なくガバナーの方針に沿い地区内クラブがロータリーの奉仕を進めるうえでの支援をすることです。地区研修リーダーは、地区研修委員会委員長も兼務しますが、研修委員会は、佐久間ガバナー・エレクト（当時）がサン・ディエゴでの国際協議会から帰国後、2月に地区チーム研修、3月にPETS、4月に地区協議会といわゆる三大研修を企画実行致しました。会員増強・維持セミナー、ロータリー財団研修セミナーも担当委員会の主導のもと年度の始まる前に行なわれました。

ロータリーは研修・セミナーが多すぎるのではないかとと言われることがありますが、確かに、日本の一般の企業あるいは組織体に比べ多いように思います。ただ、大手の外資系の会社では、研修セミナーは、泊り込みも含め相当の頻度で行なわれます。勿論、効果のある研修でなければなりません、国際ロータリーは、役員は1年交代でもあり、研修の実施、特に年度が始まる前の数ヶ月間に行うことに重きを置いております。外資系の大企業と同じ考えともいえます。本年度これから、新会員セミナー、地区指導者育成セミナー等開催することになりますが、研修委員会として、担当委員会とともに精一杯準備をいたしますので、積極的なご参加をお待ちしております。

本年度地区研修委員会では、地区内クラブの新会員（原則入会3ヶ月以内）対象にオリエンテーションを行ないます。これは各クラブがクラブ単位で行なっているもので、それでもよいことですが、クラブの要望もあり、地区研修委員会で行なうことといたしました。4ヶ月程度に一度開催をいたしますので、ご期待をいただければと思います。

研修セミナーに参加することにより、その後の奉仕活動が効果的に行なわれる一助となりますことを念願するものであります。



2012-13年度に向けて

地区代表幹事 道面 朋久（東京目黒RC）



いよいよ佐久間年度が始まりました。第2750地区のガバナーとして初代服部禮次郎氏より33代目のガバナーとなります。東京目黒ロータリークラブからのガバナーとしては、1983-84年度のガバナーであられた清家清氏に次ぐ2人目の、そして29年ぶりのガバナーとなります。

特に今年度は、国際ロータリークラブの会長に田中作次氏がなられました。そして、田中作次RI会長のテーマは、「奉仕を通じて平和を」であり、佐久間崇源ガバナーのテーマは「ロータリーを楽しもう」であります。ロータリーを楽しみながら、奉仕ができて、それが結果的に平和につながる…、こんな素晴らしいことはないのではないかと思います。

私ども幹事は、佐久間崇源ガバナーが掲げておられる、2012-13年度の地区の重点目標、「RIテーマとRI会長強調事項の推進」「地区運営基本方針と地区強調事項」「会員基盤の強化」「ロータリー財団への支援」「(財)ロータリー米山記念奨学会への支援」を達成できますように全員が一丸となって佐久間崇源ガバナーを支えていく所存でございます。

昨今、ロータリー会員の減少、昨年の東日本大震災、日本経済の低迷と大変な時ではございますが、こういう時こそ結束を強くして、この1年を乗り切る覚悟でございますので、地区の皆様のご指導ご鞭撻を頂きたくよろしくお願い申し上げます。



2012-13年度に向けて

地区幹事 福島 和義 (東京武蔵府中RC)



私は、2012-13年度RIテーマである「奉仕を通じて平和を」とは、何ぞやと、言うことから勉強して、このテーマの実行と地区重点目標に向かってクラブ支援に努力したいと考えております。

田中作次RI会長は、平和がロータリーにとって究極の、そして実現可能な目標であり、平和は、協定や、政府や、大胆な闘争だけで達成するものではなく、日常の簡単な方法の積み重ねによって成し遂げられるものである。

「平和」とは何なのか、一番簡単なのは、「平和」ではない状態がどのようなものかを語ることでしょう。

つまり、戦争、暴力、飢餓、弾圧や、貧困を恐れることのない状態です。と述べられておられます。

要するにロータリークラブの奉仕活動をより活発にすることが平和活動につながり、また地域社会で平和フォーラムの開催を推進することも大切であります。

また、地区運営方針である「ロータリーを楽しもう」を念頭に置いて頑張りたいと思っております。



2012-13年度に向けて

地区幹事 楠瀬 令倅 (東京高輪RC)



東京高輪ロータリークラブ所属の楠瀬令倅と申します。

クラブのご理解とご協力を得て 地区幹事として微力ながら組織へご奉仕をさせて頂く貴重な機会を賜りましたことは ロータリアンとして衷心より幸甚なことと思っております。

PBG笹山園美副幹事と綿密な協力の仕組みを作り上げながら主にPBGの担当幹事として職務に取り組んでまいります。が種々の案件に適宜ご対応させて頂きまして皆様の一助になれるよう努めてまいります。

佐久間ガバナーが掲げられた今年度地区方針「ロータリーを楽しもう」を皆様とご一緒に推奨しながら多様な場面を意義ある自己鍛錬の場としても捉えていけるよう気持ちを引き締めたいところでございます。

これからの1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



「城門の近くまで。」

地区幹事 松本 啓祐 (東京八王子RC)



6月15日に地区の打ち上げで東京高輪RCの愛知とし子さんがピアノを演奏。ショパンの「別れの曲」が悲しみの旋律とともに故片倉ガバナーに捧げられた。ショパンの「幻想即興曲」は流麗で夢見るような曲だが、右手の強烈なタッチに「ショパンのダイナミズム」を発見したような気がした。愛知さんはロータリー財団の国際親善奨学生だったとのこと。ハマスの憲章では、滅ぼすべき敵としてロータリーの名前が出ている（読売新聞）そうだが、ハマ스에敵視されるほどロータリーには存在感があるということだろう。

こうしたロータリーの第2750地区の幹事を拝命した。地区幹事は今回で3度目だが、「城」（カフカ）の主人公Kのように、「城に招かれながらも、城にはたどりつかない」というのが現実だ。今回は城門の近くまでたどり着くことがあるかも知れない。酒量もほどほどにしつつささやかな努力を惜しんではならない、と自戒する日々である。





地区行事日程（7月・8月・9月）

7月 1日(日)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	G会行事 新高輪プリンスホテル
7月 2日(月)	ロータリー財団 地域セミナー	
7月 5日(木) 15:00～16:00	2012-13 運営連絡会議	
7月 5日(木) 16:00～17:00	2012-13 ガバナー事務所開き	
7月 5日(木) 18:00～20:00	2012-13 佐久間ガバナー発足の会（懇親会）キックオフパーティー	ザプリンスパークタワー
7月12日(木) 16:00～18:00	2012-13 第一回クラブ会長・幹事会（懇親会18:10～20:30）	目黒雅叙園
7月20日(金) 14:30～	クラブ米山委員長セミナー	
7月23日(月)	2012-13 ガバナー公式訪問 調布RC・調布むらさきRC	
7月25日(水)	2012-13 ガバナー公式訪問 目黒RC・城南RC・青山RC	
7月26日(木)	2012-13 ガバナー公式訪問 広尾RC	
7月27日(金) 14:00～17:00	ロータリー財団 第一回未来の夢計画	オリンピック記念青少年センター 14:00～17:00
7月28日(土)	2012-13 インターアクト地区年次大会	大田区産業プラザ 9:00～15:00 東京高校ホスト
7月29日(日) 16:00～	青少年交換 派遣候補生最終選考合否判定会	オリンピック記念青少年センター 16:00～
7月30日(月)	2012-13 ガバナー公式訪問 六本木RC	

8月 1日(水) 18:00～20:00	日韓短期交換送別会 大森東急イン（ガバナー出席）	
8月 2日(木)	2012-13 ガバナー公式訪問 品川RC・港南RC・マリーナRC	
8月 3日(金)	2012-13 拡大運営連絡会議	ガバナー事務所
8月 7日(火)	2012-13 ガバナー公式訪問 大井RC・京浜RC・高輪RC	
8月 9日(木)	2012-13 地区役員会（ガバナー・幹事・ガバナー補佐・常設委員長）	ガバナー事務所
8月24日(金)	2012-13 ガバナー公式訪問 府中RC・武蔵府中RC	
8月25日(土) 18:00～	米山奨学生夏の懇親会	明治記念館
8月27日(月)	2012-13 ガバナー公式訪問 蒲田RC・田園調布緑RC（夜間）	
8月29日(水)	2012-13 ガバナー公式訪問 品川中央RC・田園調布RC	
8月30日(木)	2012-13 ガバナー公式訪問 多摩RC・多摩グリーンRC・稲城RC（昼）	
8月30日(木)	東京目黒RC 創立45周年記念式典	
8月31日(金)	日韓親善会議	

9月 1日(土)	日韓親善会議	
9月 2日(日) 14:00～20:00	青少年交換 派遣生帰国報告会・来日生歓迎会	オリンピック記念青少年センター 14:00～20:00
9月 3日(月)	2012-13 ガバナー公式訪問 渋谷RC	
9月 4日(火)	2012-13 ガバナー公式訪問 恵比寿RC	
9月 5日(水)	2012-13 ガバナー公式訪問 神宮RC	
9月 6日(木)	2012-13 ガバナー公式訪問 南RC	
9月 8日(土)	2012-13 ガバナー公式訪問 米山友愛RC	
9月10日(月) 11:00～12:30	ロータリーの友・社員総会	
9月10日(月)	2012-13 ガバナー公式訪問 iシティRC（夜）	
9月11日(火)	2012-13 ガバナー公式訪問 日野RC・飛火野RC	
9月12日(水)	2012-13 ガバナー公式訪問 八王子南RC・八王子西RC	
9月14日(金)	2012-13 運営連絡会議	
9月14日(金)	第一回新会員オリエンテーション	
9月15日(土)	2012-13 RYLAセミナー（3日間）	府中市生涯学習センター
9月16日(日)	2012-13 RYLAセミナー（3日間）	府中市生涯学習センター
9月17日(月)	2012-13 RYLAセミナー（3日間）	府中市生涯学習センター
9月18日(火)	2012-13 ガバナー公式訪問 新橋RC・レインボーRC	
9月19日(水)	2012-13 ガバナー公式訪問 銀座RC・銀座新RC	
9月20日(木)	2012-13 ガバナー公式訪問 城西RC・西南RC・杉並RC	
9月21日(金)	2012-13 地区役員会（ガバナー・幹事・ガバナー補佐・常設委員長）	
9月24日(月)	2012-13 ガバナー公式訪問 三鷹RC・井の頭RC	チャイニーズガーデン桃亭
9月25日(火)	2012-13 ガバナー公式訪問 芝RC・みなとRC	
9月26日(水)	2012-13 ガバナー公式訪問 羽田RC・大森RC	
9月27日(木)	2012-13 ガバナー公式訪問 自由が丘RC	
9月28日(金)	2012-13 ガバナー公式訪問 西RC	
9月29日(土)	東京三鷹RC 創立45周年記念式典	東急イン吉祥寺

※上記の地区行事日程は変更する場合がございます。予め事前にご確認の上、ご参加下さい。

千代田グループ



2012-13年度に向けて

千代田グループ ガバナー補佐 浅川博道 (東京みなとRC)



(1) クラブとの親密感の醸成

千代田グループは、東京南、東京芝、東京新橋、東京赤坂、東京みなと、東京レインボー、東京麻布の7ロータリークラブで構成されております。クラブの歴史や会員数はさまざまですが、それぞれに独自の伝統なり文化を築き上げてきたクラブの集まりといえます。

ガバナー補佐としては、各クラブの現状や特色をできる限り把握し、その上でどこまできめ細かなサポートできるかが課題と考えております。そのためには、クラブへの訪問やグループ協議会を通じて親密感を醸成し、情報連絡を密にするとともに忌憚のない意見交換を重ねることで、クラブと地区の相互理解という点では、本年度は地区委員の約2割は初体験の方々に就任していただいております長い目でみてその成果を期待しております。

(2) 「ロータリーを楽しもう」への思い

佐久間ガバナー年度の地区運営方針は、「ロータリーを楽しもう」です。ロータリーを楽しむことは、ロータリアンが常に抱く熱い思いであり、親睦活動や奉仕活動の中で求めていることでもあります。

私なりに、楽しむことは好きになることであり、楽しむことで気持ちにゆとりが生まれ、柔軟な発想や相手のニーズの把握につながると思います。

(3) 復興支援プロジェクトの継続

全クラブが東日本大震災への支援プロジェクトを実施していますが、その過程で共通して感じていることは、現地の状況や支援のニーズが時間の経過とともに常に変化していることです。したがって、現地のニーズをどう把握し、支援活動をどう継続していくかを、グループ全体でも知恵を出し合っていくことが望ましいと考えています。

本年度は田中作次氏が国際ロータリー会長に就任され、「奉仕を通じて平和を」と呼びかけておられます。復興支援プロジェクトをはじめ幅広い奉仕活動を、各クラブにおいて、もしくはクラブ共同参画という形で積極的に展開することにより、国際ロータリーのテーマに一步でも二歩でも近づくことができたと願っております。

銀座・日本橋グループ



2012-13年度に向けて

銀座・日本橋グループ ガバナー補佐 岡 常吉 (東京日本橋RC)



佐久間年度ガバナー補佐の岡でございます。銀座・日本橋グループを担当致します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

同グループは、東京銀座RC・東京日本橋RC・東京築地RC・東京日本橋東RC・東京中央RC・東京日本橋西RC・東京銀座新RC・東京シティ日本橋RC・東京中央新RCの9クラブの構成で、会員数は第2750地区最大のグループであります。地域柄、銀座、日本橋共にそれぞれの固有の歴史と文化を誇っており、東京の下町文化を代表するクラブが集まっております。また今年度は、東京日本橋RCの例会場がロイヤルパークホテルより新装なった大手町パレスホテル東京に、7月より移動となります。

佐久間ガバナーのEnjoy Rotaryを实践すべく、すでに各クラブ共、鋭意長期戦略の作成に取り組んでおります。また、会員増強にもチャレンジすることとなっております。ガバナー公式訪問の際はそれぞれのクラブの個性的活動と熱気が発揮できる様願っているところであります。

京浜グループ



2012-13年度に向けて

京浜グループ ガバナー補佐 前場 弘 (東京蒲田RC)



本年度、京浜グループ・ガバナー補佐を拝命いたしました、東京蒲田ロータリー・クラブの前場弘と申します。

「ロータリーはクラブが主体であり、クラブがあつての地区・RIがある」この基本理念を念頭に置き「ガバナー補佐は、クラブと地区及びRIの間のパイプ役としての役割と、田中作次RI会長・佐久間崇源ガバナーの意とするところを各クラブに正確にお伝えし、又クラブからの意見、提案等があった場合にも、正確に地区へお伝えする役目と思います」この事を充分理解し、その責を全うするよう心掛けて行く所存です。

数度のガバナー補佐研修会、地区研修セミナーを通じて得たことを、「RI及び地区のテーマ・強調事項」の元で目標や諸プログラムがスムーズに又効果的に実施され、グループ内の資質向上に少しでもお役にたてればと思っています。

各クラブの皆様とのコミュニケーションの中から、次世代の方々にロータリアンとしての原点は何かを少しでもお伝えする事が出来るなら、佐久間ガバナーの「ロータリーを楽しもう」の素晴らしさが認識される事でしょう、皆様と共に学び「奉仕の理想」に向かって有意義な活動ができる事を願っております。

どうぞ、宜しくご協力、ご支援の程お願い申し上げます。

山の手東グループ



2012-13年度に向けて

山の手東グループ ガバナー補佐 大和田 弘 (東京西RC)



山の手東グループの新旧合同協議会並びに懇親会は40名の参加のもと、トップオブヒルズで開催されました。各クラブ会長より、ガバナー補佐服部陽子さんへ年間を通じてのリーダーシップの素晴らしさに大変な賛辞を贈られました。

この様に当クラブは大変纏まった都市型でクラブ会員の大小あるにも関わらず国際型・都会型・夫々に特長を生かし、例会並びに奉仕活動を独自性を持って行われています。

しかし近年益々複雑・多様化するロータリー活動をどの様にして良い結果に導くかを考える時、計画・行動の簡素化も大きな選択肢と思います。クラブの個性や強みをクラブ活動にバランス良く取り込める様、クラブリーダーと楽しく有意義に話し合い、クラブの中の秘めたる価値を奉仕活動で体現し、元気な明るい健全な良いクラブに成長出来る事を目標とします。

会員一人のエネルギーは小さいけれど自主的に行動を起こすエネルギーは偉大です。そこに到着出来れば何物も動かす事が出来ます。自らのエネルギーで楽しさが見えてくる迄、自ら行動しましょう。そしてロータリーを楽しもう。

I serve and enjoy Rotary.

山の手西グループ



2012-13年度に向けて

山の手西グループ ガバナー補佐 阿部 博道（東京世田谷南RC）



今年度、山の手西グループのガバナー補佐を拝命致しました。微力ではありますが、1年間どうぞ宜しくお願い致します。

さて、「奉仕を通じて平和を」、本年度RIの壮大なテーマですが、身近なところから人を助ける奉仕活動に取り組みながら平和を考える端緒にしていきたいと考えます。そして山の手西グループでは、何よりガバナーの提唱される「ロータリーを楽しもう」の実践を目指したいと思います。論語に、「知る者は好む者にしかず、好む者は楽しむ者にしかず」とあります。日々楽しみながら自然に奉仕に参加してしまうロータリーライフがおくれたら、この上ない幸せを感じます。

山の手西グループの11クラブは、創立50年を迎えるクラブから生まれて数年の若いクラブまで、個性と活動力のあるクラブが集まっています。各クラブがその特色を生かし、さらに活性化していただくために、グループ内の情報交換を密にし、クラブ間の親睦と交流を深めていただく考えです。又、RIの戦略計画の趣旨を踏まえ、各クラブに主体的に活動していただくと共に、他クラブの提唱する奉仕活動にも相互に協賛・協力を図ること、併せて各クラブ共通の課題である会員増強にも積極的に取り組んでいただきたいと考えています。課題はたくさんありますが、仲良く楽しく役目を果たしたいと考えます。

なお、山の手西グループのIMでは、東日本大震災への支援と首都大震災に備えることをテーマに取り上げ、ロータリーの奉仕活動について考える機会を持ちたいと思います。未曾有の災害に対し、ロータリーは組織としてどこまで踏み込んだ支援ができたのか、これから何をなすべきか、芽生えた絆の精神を一過性のものにしない取り組みは、時間が経過した今こそ真剣に考える課題の一つではないかと考えます。

もとより力不足を身に染みて感じていますが、各クラブと共にロータリーを楽しみ、共に学びながら成長する1年にしたいと念じています。どうぞ皆様の温かいご指導ご鞭撻をお願いして、スタートのご挨拶とさせていただきます。

多摩南グループ



2012-13年度に向けて

多摩南グループ ガバナー補佐 水野 功（東京飛火野RC）



日本人として30年ぶり、3人目の田中作次2012-13年度RI会長が誕生した年度に佐久間ガバナーのもと多摩南グループのガバナー補佐を拝命したことに感謝と喜びを感じています。田中RI会長は、RIテーマを「奉仕を通じて平和を」(Peace Through Service)とされました。

ご自身が指摘されていますように、このテーマの概念に難しい哲学はない、一番簡単なのは「平和」でない状態がどのようなものか、つまり、戦争や暴力を恐れることのないような状態であり、飢餓や、弾圧や、貧困を恐れることのない状態ですと述べられています。

その意味において地区は無論のこと各クラブの奉仕活動はすべからずこのテーマに集約されていくものと考えます。佐久間ガバナーもまた「奉仕を通じて平和に貢献している」という強い信念を持って活動の具現化に全力を尽くしましょうと述べられています。

佐久間ガバナーは地区運営方針を「ロータリーを楽しもう」とされました。ロータリーを難しく考えるのではなく、ロータリーの奉仕活動だけでなく、すべての活動を「楽しむ」という前向きな姿勢を持ちましょうと呼び掛けられています。また、同時に各クラブと地区の距離感を非常に大事にされています。ともすれば近年思いとは別に各クラブと地区との温度差があるように私自身も考えていました。ガバナー補佐の役割は各ガバナーの意を体して地区活動の推進と、各クラブとの架け橋であると思います。地区と各クラブがより緊密に相互の情報を共有し、グループとして一体感がある年度になるような微力を尽くす所存です。グループ内11グループの皆さんと共に学び、奉仕の実を擧げるよう努めたいと思います。皆様のご指導ご支援をお願い致します。

多摩中グループ



2012-13年度に向けて

多摩中グループ ガバナー補佐 石井 義八 (東京井の頭RC)



次年度の多摩中グループのガバナー補佐を務めることになりました東京井の頭ロータリークラブの石井でございます。この一年間グループの皆様と俱に佐久間ガバナーの「ロータリーを楽しもう」の地区運営方針のロータリーライフをすごせるように努力したいと存じますので、よろしくお願いいたします。

多摩中グループはJR中央線・青梅線の通っている6つの市にある、所謂2階建の12クラブで構成されて居りますが、井の頭クラブがガバナー補佐を引き受けるのは約20年と久しぶりのことであります。

RIの方も久しぶりの日本からの田中作次会長でありまして、RIテーマの「奉仕を通じて平和を」を特に真摯な言行をロータリアンが率先する年度であると考えます。それはRI会長強調事項の推進の実践であると思えます。

従って地区の強調事項は長期計画から戦略計画に変わったものを、しっかり各クラブに於いて確立することであり、平和活動の推進は比較的にやさしい挑戦であり、従前の広報から呼称が変わった公共イメージは一般社会にロータリーの情報を提供することにより、会員増強に繋がるものと考えます。

来年5月にはRI田中会長の強い思いのロータリー世界平和フォーラム広島開催への参加と開催協力金が求められており、是非とも成功への協力を推進するのが我々に課せられた使命であります。

上記の実践には会員基盤の強化が必要でありまして奉仕（世の為に尽くす）親睦（仲間との友情）も会員増強あつてのことです。

地区と各クラブとのパイプ役がガバナー補佐の役割でありますので、これからグループ内の各クラブへの訪問に際して共に学び教え合い、職業を通しての心の奉仕を如何に楽しむかを考えたいと存じます。

又、グループ内の会員の交流を深め、楽しめるように進んで参りたいと思いますので、皆様のご指導とご協力の程、よろしくお願いいたします。

多摩東グループ



2012-13年度に向けて

多摩東グループ ガバナー補佐 千葉 孝良 (東京狛江RC)



10クラブ：428人（4月末現在）
クラブ協議会 6回開催予定 勉強会2回開催予定

Ⅰ. 協議会での確認・決定事項

◎田中作次RI会長を支援しよう

①RI財団への寄付

②会員増強 純増3%以上

③世界平和会議 広島大会への一人300円の負担

◎青少年交換受入ホスト・クラブを支援しよう

東京調布むらさきRC 400万円の補助

◎IM開催

11月13日（火）14：30～登録

記念講演 堀川康氏（JAXA 技術参与）

国連宇宙空間平和利用委員会 議長（2012-13年度）

於 ハイアットリージェンシーホテル（新宿）

◎GSE（アメリカ・ニューヨークより）に協力しよう

地区委員会に協力し支援しよう

◎グループ内クラブの周年行事への参加

①東京稲城RC創立40周年 2013年5月16日（木）京王プラザ多摩

②東京武蔵府中RC創立25周年 2013年6月8日（土）大國魂神社

Ⅱ. グループ内の親睦行事の開催

①親睦ゴルフ大会 2回開催

・10月16日（火）相模湖カントリークラブ

・4月（未定）

②親睦野球大会

9月6日（木）府中郷土の森グラウンド

※クラブ対抗→混合チームによる親睦

Ⅲ. グループ内での提案

◎例会における卓話者の共有ーお互いに情報提供

◎クラブ間（同一市内 5市）で地域社会への共同プロジェクトの立案

Ⅳ. その他

◎東グループ 伝習会の継承

◎プロゴルファーによるプロアマ親睦ゴルフ大会のあり方について

PB グループ



2012-13年度に向けて

PBGガバナー補佐 Mike Perrin (Rotary Club of Guam Sunrise)



今年度、第2750地区役員の一員としてPBGの各クラブを出来る限り強化し、佐久間ガバナーのお役に立てることを心より楽しみにしています。

今年度のRIテーマ“Peace Through Service”は、まさに普遍的な世界へのメッセージであり、ロータリー本来の目的を表しています。それぞれのロータリークラブの奉仕活動は、the Rotary International Trusteesの決定と実行にそって平和を促進する中で 活力づいてくるようになると信じています。

第2750地区は the Pacific Basin Group と地区内の他のクラブとの橋渡しを強化する素晴らしい世話人と支援者であると同様に世界においても国際ロータリーへの貢献と支援において長きにわたって顕著な評価を得ています。

私は、Pacific Basin Group clubsとそれぞれが関心を持つ地区内のクラブを結びつけるための機会を促進するための努力を続けることを御約束します。

新年度を迎えられる皆様をお祝いし 皆さんのクラブが関心を寄せる戦略計画を通してロータリーの意義ある活動を継続できるようご準備をされて、其々クラブのリーダーシップチームの皆様が新年度へ円滑に移行されますことを心よりお祈りいたします。



クラブ支援委員会



2012-13年度に向けて

クラブ支援委員会 委員長 鬼島 弘明 (東京西RC)



田中作次RI会長は、2012-13年度のRIテーマを「奉仕を通じて平和を」と決められ、RIの戦略計画では3つの優先項目の内、第1番目に「クラブのサポートと強化」を挙げられました。

「クラブ支援」は地区運営上の大方針であり、地区チームを構成する全地区役員、全地区委員会の責務であります。佐久間ガバナーが敢えて常設委員会として「クラブ支援委員会」を設けられたところに「クラブ支援」に対するガバナーの強い思いを感じる次第です。

当委員会は5つの小委員会から構成されています。

① 職業奉仕委員会 ② 社会奉仕委員会 ③ 国際奉仕委員会 ④ 親睦・親善委員会 ⑤ ロータリー情報委員会 であり、夫々の委員会が常設委員会であっても可笑しくないほど重要な委員会であります。

各小委員会は絶えず「クラブ支援」を念頭に活動いたしますが、具体的には下記3点です。

* ガバナー補佐、クラブ会長の要請を受けて、グループ協

議会・グループ勉強会、クラブ協議会・クラブ勉強会・クラブ例会に於いて講演・卓話・対話を積極的に行う。

* 各クラブで計画された奉仕プロジェクトに対して具体的な支援活動、情報提供を積極的に行う。

* 2013年開催される規定審議会の的確な情報を早急に入手し、次年度（舟木年度）に引き継ぐ。

以上ですが、是非当委員会を積極的に活用して頂きたい。ガバナー補佐、クラブ会長から機会を与えて頂ければ、必ずや「クラブ支援」の実効が挙げられると確信しております。

当委員会は佐久間年度の運営方針「ロータリーを楽しもう」に準じて、「委員会活動を楽しみ」「奉仕活動を楽しみ」「ロータリーを楽しむ」をモットーに活動します。

そして「ロータリー活動の原点はクラブである」を念頭に、クラブの柔軟性・独自性・自主性を重要視し、クラブ活性化のために「クラブ支援」を行いたいと思っております。

会員委員会



2012-13年度に向けて

会員委員会 委員長 小粥 定美 (東京成城新RC)



今年度会員委員には会員増強・拡大委員会と会員維持の重要性を考え会員維持委員会を設置する事となりました。

今年度の地区の目標は純増3%です。当地区でも毎年各クラブのご努力で相当数の新しい会員を迎え入れておりますが、それ以上に退会者多い。結果として会員減少を来たしているわけです。

今年度私共の委員会では仲間を増やす事と併せ仲間を減らさない点につきクラブ支援をしていきたいと思ひます。

先ず会員が何故増加しないか。それはクラブ活動のなかの例会実施の仕組みがロータリアン候補者特に若い人々のニーズに合致していないからではないか。先ずそれらを検証する事によって入会を促進致したいと存じます。即ち若い現役の人々は現在多くのクラブが実施している昼例会、ホテルでの高価な食事、等には条件的に厳しいと思ひます。それらの要望にこたえるためには、朝例会、夜例会、午後の食事なし例会、土、日例会、WEBでの例会（E-クラブ）等バリエーションを広げ、それらのクラブの新設に努力して行くことが必要ではないかと思ひます。勿論、現在のクラブそれぞれが会員増強に努力して頂くのは勿論です。

これら会員増強に併せて会員の維持のためにも大いに努力致したい。会員がロータリーを辞める理由には色々あると思ひます。転勤、老齢、死亡、経済的な理由等です。でもはっきり退会理由には上げる方は少ないと思ひますが、ロータリー、ロータリークラブが面白くない事により辞められる方の比率はかなり高いと思ひます。

今年度、佐久間ガバナーのご方針は楽しいロータリーにしようという事です。各クラブが楽しいロータリークラブにすることによって退会会員の数は確実に少なくすることが出来ると思ひます。これは特定な会員が努力しても限度があります。クラブ全体を会員がロータリーライフを楽しめる様に持って行くことが大切です。その為にはクラブ会長は勿論、担当委員長のリーダーシップが肝要です。そこら辺に特に力を入れクラブ支援に努めて行きたいと存じます。

新世代委員会



2012-13年度に向けて

新世代支援委員会 委員長 古澤 俊明 (東京西南 RC)



ロータリーが掲げている国際間の理解と親善と平和を推進するという目的を達成するためには、何十年、何百年を要する息の長い運動が必要です。親も子もさらに孫の時代にも受け継がれなければなりません。新世代支援委員会には、5つの小委員会がありますが、いずれの委員会も青少年のうちから種々の分野でこの運動に取り組んでもらうための努力をして頂いております。新世代支援委員会は、これらの委員会の支援を行うとともに、5つの小委員会以外で新世代のための活動を実践しているクラブを調査し、活動内容を地区内のロータリークラブに紹介し、優れた活動の普及に努めてまいりたいと考えています。

以下に、5つの小委員会の主な活動予定を掲げますので、一人でも多くのロータリアンの皆様が、青少年と接して頂きたいをお願い致します。

・インターアクト年次大会

日時：2012年7月28日（土）
場所：大田区産業プラザ Pio
大会テーマ「動物と人・共に生きる」

・ローターアクト年次大会

日時：2013年5月25日（土）
場所：オリンピック記念青少年総合センター

・第9回 RYLAセミナー

日時：2012年9月15日～17日
場所：府中市生涯学習センター

・派遣生の帰国報告会、来日生歓迎会

日時：2012年9月2日（日）

・東京都教育委員会とのインターンシップ事業連絡会

日時：2012年6月18日（月）
場所：都庁第二本庁舎30階教育委員会室

公共イメージ委員会



2012-13年度に向けて

公共イメージ委員会 委員長 森本 行俊 (東京町田サルビア RC)



RIの戦略計画の重要事項の一つとして「公共イメージの向上」があり、クラブの会員、地区内の会員、各地区、また、RIとの間の会員相互のロータリー意識の共有をはかり、それを基に一般の人々に対してロータリーのイメージの向上を図らなくてはならないとかんがえます。当委員会はこれらを、どのようにして具体化すべきかの検討を行い、本年度は地区予算の範囲内で次の活動を行う事にしました。

- 1) 地区のホームページの内容を、一般の人々にも理解が出来るものにして、ロータリアン向けのものも合わせて、より充実させる。
- 2) 地区のホームページを使って、一年間、RI、地区、クラブの活動を掲載しロータリーのイメージの向上をはかる。
- 3) 各クラブの活動を写真や動画等を、ガバナー補佐を通じて提供して頂き、地区のホームページに掲載する。
- 4) 地区各委員会の活動については、写真、動画等を常任委員会を通して提供して頂き、地区のホームページに掲載する。
- 5) 各地区に向けては、各地区のホームページとのLinkを充実させるとともに「ロータリーの友」を活用する。
- 6) 各クラブのその地域への公共イメージの向上については、各クラブの要望に合わせて、ホームページの開設の支援、充実を計るとともに、地域内の地元紙、CATV等を使って公共イメージの向上を行う事をお願いする。これらは会員の増強に寄与するものと考えます。
- 7) RI広報補助金（申請中）を使って、2013年2月20日より約一ヶ月間、京浜グループの各クラブが中心となり、羽田空港で（この活動は、第2640地区とともに、同期間、関西空港で行われます）公共イメージの」向上の活動を行う。

一年間、上記の活動を行うためには、皆様のご理解が必要です。公共イメージ向上のためのご協力の程、よろしくお願い致します。

ロータリー財団委員会



2012-13年度に向けて

ロータリー委員会 委員長 鈴木 義明 (東京武蔵国分寺RC)



昨年度は、復興に始まり復興で終了した一年でした。

各クラブの皆様も「東日本復興震災」には、多くの時間を使用したと思います。私たち、ロータリー財団委員会も多くの時間を震災復興に時間を使用致しましたが、多くの思い出と感動も頂きました。

さて、本年度は、私たちロータリー財団は、クラブ役員の皆様を始め多くの会員の方と2つの異なったロータリー財団活動を行わなければならない年です。それは、ご存じの通り「未来の夢計画」のスタート前年度だからです。その為には多くの会員の方をセミナーにお迎えし、日本のロータリー財団のリーダー地区として恥ずかしくないFV情報を案内しスムーズにスタートしなければなりません。

また、一方本年度最後となるロータリー財団プログラムは、クラブの皆様と共に思い出に残る奉仕活動を楽しく実施して行きたいと思っております。

此处で、「未来の夢計画」の意図を少し解説いたします、2017年に創立100周年を迎えるロータリー財団は、ロータリーの奉仕を、2013-14年度に向け大きくプログラムが変えます。この新しく変わる名称を「Future Vision Plan / FV / 未来の夢計画」と呼ばれています。では、略して「FV」とは、A) 財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化する。B) ロータリアンが関心を寄せている世界の優先的ニーズに取り組む事によって、最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞る。C) 世界的目標と地元の目標の両方を果すための資金を提供する。D) 意思決定権をさらに地区とクラブに移行する事によって、地区レベルとクラブレベルでロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。E) ロータリー財団の活動に対する理解を深めロータリーの公共イメージを高めること。以上5つの目的でロータリー財団は大きく変革いたします。此の変化に多少の迷いが生じるかもしれませんが、委員会一同、クラブの皆様をスムーズに移行出来るよう多くの研修・セミナーを開催致しますので皆様のご出席をお待ち申し上げます。

最後に本年度最後のプログラムとなります「研究グループ交換 (GSE)」をニューヨーク地区と実施致します。是非クラブの皆様にお力を頂きたくお願い申し上げます。

米山記念奨学委員会



2012-13年度に向けて

米山記念奨学委員会 委員長 井上 隆彦 (東京昭島RC)



1. 基本姿勢: クラブが行う留学生支援の奉仕活動(米山奨学事業)を、クラブ米山委員長が自信をもって意欲的に取り組めるよう、ククラと地区と一緒に成って汗を流す。

2. 米山記念奨学事業は、世界の多くの大学から日本を選び来日して学問や研究に励む優秀な留学生を感謝と敬意をもって支援し、彼らが母国の実業界や教育界等で活躍する人材に育つ事を支援する国際的・教育的な奉仕活動であり、米山奨学生は毎月世話クラブ例会に出席して奨学金を受領しカウンセラーや会員と交流を図り日本を広く知り会員も彼らの国を学ぶ、物心両面の支援を行う奉仕活動である事を広報し支援者を増やす。

3. 具体的なクラブへの支援活動

- (1) 奨学生採用指定校を持続的に見直し、広く優秀な奨学生の採用に努める。
- (2) 奨学生が互い親しみ友人に成り留学生生活を有意義に送れるよう、夏冬に懇親会を開く。ロータリー世界平和フォーラム広島へ米山奨学生の参加を計画する。
- (3) 留学生への奨学事業は、全てロータリアンの寄付金で賄われているので寄付金の減少は奨学生の減少に直結し、ロータリアンの奉仕活動の機会が減る。寄付の進捗状況を毎月クラブに報告し、クラブの寄付金合計の会員平均実績2万円を目指す。
- (4) クラブ米山委員長セミナーを地区一本で2回、グループ協議会で2回、開催する。
- (5) 米山奨学生のクラブ例会での卓話を積極的に進め奨学生とクラブとの交流を広める。

米山功労者ご紹介

ご協力を感謝いたします

■ 米山功労者

井本 八郎君	東京品川	2012.5.2	9
鶉橋 誠一君	東京品川	2012.5.21	19
山岸 章二君	東京品川	2012.5.2	4
千葉 理君	東京西	2012.5.25	1
松田 忠泰君	東京日野	2012.5.25	1

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル
ご協力を感謝いたします

紀 正尚君	東京西	5月
◎ 松井 幹雄君	東京西	5月
◎ 大和田 弘君	東京西	5月
◎ 野上 征利君	東京城南	5月
小川 高司君	東京城南	5月
◎ 田代 敦久君	東京城南	5月
原川 久司君	東京世田谷中央	5月

新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝いたします

橋本 嗣雄	東京西南	5月
小泉 博	東京多摩グリーン	5月

鈴木パスト・ガバナーを偲んで

私が、加来ガバナー年度(1992-93)ガバナー補佐の年、東京立川RC鈴木祥祐会長と秋山パスト・ガバナーの御自宅に呼ばれ、2003-04年度 東京立川RCからガバナーを出すよう要請があり、その旨クラブに報告、協議の上、鈴木正二パスト会長を選考、御自宅に伺い報告、心好くお引受け頂きましたが、私に地区幹事を受けるよう要請があり、迷いもありましたがお引き受けいたしました。

鈴木ガバナーは地区ガバナー事務所へ週数日通い、ガバナー会議長として他地区ガバナーとの連絡、打合せ、ガバナー会開催、地区内外の諸会議への出席、ロータリークラブ公式訪問と多忙な日々を過ごされていました。

ガバナー事務所へは、立川～浜松町、中央線山手線乗り継いで行くのですが、始発立川駅、東京駅で1、2本見送れば着席できるのですが、待たずに乗車約1時間立つことが多くありました。第2750地区は89RC(都内81RC、PB8RC)公式訪問も、近隣ロータリークラブ合同例会にしても相当数になり、ご自身で車を運転され、遠距離では前日近くに宿泊、近距離では直接会場へ、PBでは航空機で移動、例会では豊富なロータリー知識、的確な応答による指導、卓話、等々連日激務で御身体に負担があったのではと思いますが、日々お元気で支障もなく鈴木ガバナー年度(満80歳)終了、安堵したことが思い出されます。

私、個人としても長年、親しくお付き合い頂き、機会ある毎に御指導を賜り勉強になりました、感謝申し上げます。ご冥福をお祈り申し上げます。

(記：東京立川RC 並木光治)

文庫通信 (297号)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫の資料より (1)

◎「ロータリー広報の王道—組織の構造疲労に就いて」

佐藤千壽 名古屋港・東海・名古屋西南R.C. 1997 25p
(ロータリーのこころ)

◎「ロータリーの今日的意義と将来」

深川純一 広島西R.C. 2001 20p (ロータリー卓話四題)

◎「ロータリーはどこに行くのか」

久野 薫 神戸東R.C. 2006 2p (ロータリーを語ろう)

◎「ニコニコ箱は何かを語っているか」

久野 薫 神戸東RC 2006 2p (ロータリーを語ろう)

◎「会員増強は永遠の課題…ヒントは此処に」

D.2570 2011 3p (会員増強セミナー資料)

◎「国際ロータリー第70区第八年次大会(1936年・神戸)の記録から」

浅田光二 米山梅吉記念館 2012 3p (館報Vol.19)

◎「米山先生と和田家のこと」

神崎正陳 米山梅吉記念館 2012 5p (館報Vol.19)

上記申込先：ロータリー文庫

◎「ロータリー財団ハンドブック 改訂版」

片岡暎子監修 2012 97p

申込先：川尻政輝 FAX(03)6431-9764

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館
午前10時～午後5時
休館
土・日・祝祭日

新深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



溝上 學(東京町田RC)

2012年5月5日 逝去(享年70歳)

1989年10月13日 入会

ポール・ハリス・フェロー(マルチプル)

米山功労者(マルチプル)



鈴木 正二(東京立川RC)

2012年5月18日 逝去(享年90歳)

1962年12月7日 入会

1977-78年度 クラブ会長

1985-86年度 E分区代理

2003-04年度 第2750地区 ガバナー

〈国際奉仕委員長・R情報委員長・地区拡大委員長 他〉

ロータリー財団寄付：ロータリー財団大口寄付者
米山奨学会寄付：第14回メジャードナー米山功労者

★国際ロータリー第2750地区出席報告（5月分）★ District 2750 Membership Attendance Report May 2012

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				11年7月1日	12年5月末	増減					11年7月1日	12年5月末	増減
千代田グループ	東京南芝	4	71.09	181	185	4	多摩南グループ	東京八王子	4	83.82	54	59	5
	東京芝	4	94.21	92	91	-1		東京町田	3	68.00	54	57	3
	東京新橋	4	79.33	51	53	2		東京日野	4	82.16	34	31	-3
	東京赤坂	3	74.00	43	44	1		東京八王子西	3	87.13	69	76	7
	東京みなと	4	89.10	46	47	1		東京町田・中	4	82.42	36	35	-1
	東京レインボー	4	71.97	32	33	1		東京八王子東	4	90.00	20	20	0
銀座・日本橋グループ	東京麻布	4	75.60	20	20	0	多摩中グループ	東京八王子南	4	86.25	58	61	3
	東京銀座	4	76.24	157	159	2		東京町田サルビア	4	91.37	22	23	1
	東京日本橋	4	75.60	175	186	11		東京飛火野	5	75.55	28	27	-1
	東京築地	3	86.50	69	69	0		東京町田東	4	77.09	25	25	0
	東京日本橋東	4	82.62	47	47	0		東京八王子北	5	80.00	37	39	2
	東京中央	4	85.90	216	216	0	多摩東グループ	東京立川	3	93.80	98	99	1
京浜グループ	東京日本橋西	4	78.58	41	41	0		東京小金井	4	93.40	33	32	-1
	東京銀座新橋	3	80.65	68	70	2		東京国分寺	3	85.10	41	38	-3
	東京シティ日本橋	3	79.03	47	45	-2		東京三鷹	4	77.70	37	37	0
	東京中央新	3	66.60	40	43	3		東京昭島	4	73.21	46	50	4
	東京羽田	4	80.88	42	43	1		東京国立	4	95.82	49	47	-2
	東京品川	4	88.42	56	56	0	バシフィック・ペイシフィックグループ	東京立川こぶし	4	93.87	81	81	0
山の手東グループ	東京品川中央	5	77.04	55	53	-2		東京井の頭	4	91.30	21	23	2
	東京品川大井	4	76.39	18	18	0		東京昭島中央	4	83.00	41	44	3
	東京田園調布	3	78.64	48	49	1		東京武蔵国分寺	3	87.00	47	49	2
	東京港南	4	72.06	17	18	1		東京小金井さくら	5	73.33	23	24	1
	東京大崎	3	90.91	35	33	-2		東京国立うめ	4	80.28	22	23	1
	東京蒲田	4	92.74	62	57	-5	国内84クラブ計	東京府中	4	79.94	60	60	0
山の手西グループ	東京京浜	3	78.50	21	25	4		東京調布	4	83.28	60	63	3
	東京田園調布緑	3	79.17	26	25	-1		東京多摩	4	76.85	25	26	1
	東京マリーン	4	79.17	13	12	-1		東京狛江	3	83.92	29	28	-1
	東京白輪	3	85.70	25	28	3		東京稲城	4	77.39	27	29	2
	東京高輪	2	80.00	22	23	1		東京武蔵府中	3	76.06	53	55	2
	東京西	3	86.87	154	157	3		東京たまがわ	5	79.50	25	25	0
山の手西グループ	東京城	4	72.08	73	72	-1	地区92クラブ計	東京多摩グリーン	4	78.58	34	36	2
	東京西南	5	82.42	49	48	-1		東京調布むらさき	4	86.44	78	85	7
	東京原宿	4	72.83	23	23	0		東京iシティ	3	84.85	25	22	-3
	東京杉並	4	71.20	39	37	-2		Guam			75	73	-2
	東京神宮	4	74.75	28	33	5		Saipan			43	43	0
	東京恵比寿	4	84.30	90	102	12		Tumon Bay			86	82	-4
山の手西グループ	東京広尾	4	81.25	18	16	-2	千代田グループ	Northern Guam			34	35	1
	東京渋谷	4	69.35	32	33	1		Pohnpei			23	17	-6
	東京六本木	4	76.00	50	52	2		Palau			20	16	-4
	東京世田谷	4	93.10	57	55	-2		Guam-Sunrise			30	30	0
	東京目黒	4	87.50	43	42	-1		Truk Lagoon			11	15	4
	東京成城	4	75.65	21	21	0	銀座・日本橋グループ	平均出席率			81.23	(PBGを除く)	
山の手西グループ	東京世田谷南	4	85.00	95	95	0		千代田グループ	79.33	多摩南グループ	82.16		
	東京城南	2	69.00	31	33	2		銀座・日本橋グループ	79.08	多摩中グループ	85.65		
	東京山の手	4	87.61	61	62	1		京浜グループ	82.02	多摩東グループ	80.68		
	東京成城新	3	78.57	38	42	4		山の手東グループ	77.11	PBグループ			
	東京青山	2	74.00	29	31	2		山の手西グループ	81.68				
	東京自由が丘	4	77.89	19	21	2							
山の手西グループ	東京世田谷中央	4	88.89	16	18	2							
	東京米山友愛	4	81.25	30	32	2							

編集後記

まずは皆様のご協力を得て、佐久間年度ガバナー月信7月号を無事お届けできましたことを感謝申し上げます。
ありがとうございました。
ロータリークラブを囲む情勢はいろいろ厳しい状況ですが、そんな中でも「ロータリーを楽しもう」というガバナーのご意向に沿った月信の活動ができればと委員会一同、意を新たにしております。
また佐久間年度ではガバナーのご英断をもちまして、「ガ

バナー月信」はインターネットのホームページのみとなりましたが、国際ロータリー細則で地区内の会長・幹事に宛てガバナーに発行を義務付けられている大切な通信です。
当委員会ははその使命を果たすべく一同努力してまいり所存でございますが、皆様のご投稿いただける素晴らしい記事があつてこそ月信ですので、今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

2012 - 13年度ガバナー月信・IT委員会 委員長 羽田 伊助(東京目黒RC)

国際ロータリー第2750地区 2012 - 13年 ガバナー 佐久間 崇源

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2012 - 13 Governor Takamoto Sakuma

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 佐久間 崇源 (2012 - 13) ©Takamoto Sakuma 2012

編集・制作：ガバナー月信・IT委員会 委員長 羽田 伊助 副委員長 木村 清信 副委員長 竹平 時彦 副委員長 織田 ゆり子

舟橋 千鶴子 石黒 重徳 畑中 義雄 浅見 省三 アンドリュー・ウォン 河村 勝久 坂場 一隆 田中 廣 堀口 昇治

望月 耕次 山見 真弘 小高 俊明

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>